

筋生区回覧板でもこのたよりをご覧ください  
公民館、憩の家にはフルカラー版を掲示しています

Vol. 121

'21. 11. 1

## 秋の活動予定

11月 1日(木)まちづくり研究会便り 121号発行

11月 14日(日)13:30~15:00 川清掃

清掃後、スイセンの球根の植え付け

(雨天、増水の場合は中止します)

今回は球根の植え付けもあるので

**求む！助っ人！** 少なからず参加賞あります

事前に下記までご連絡ください

※川清掃は概ね奇数月第2日曜日に

行っています。ゴミを拾って分別します

随時「折戸川にホタルを飛ばそう会」との情報交換

## 夏の活動報告

7月 1日(木)まちづくり研究会便り 120号発行

7月 10日(土)後発のヘイケボタル羽化確認

7月 11日(日)川清掃

8月 17日(火)ヘイケボタル幼虫カウント

水槽分離

9月 12日(日)川清掃

タニシ採集

ホタルの飼育にどうぞと「朴葉の枯葉」をたくさんいただきました。ホタルの幼虫のエサであるカワニナは水中で枯葉の表面についたバクテリアを食べます。ありがとうございました

## まち研こぼれ話

### 1, 夏の川清掃、拾ったものは・・・

昨年から川のゴミは少なくなっています。ときどき降ったまとまった雨がごみを下流へ押し流してしまったのかもしれないけれど、ホタルの師匠、折戸川でも同じころから少しごみが減ったと聞きました。コロナの緊急事態宣言下、人々の外での活動量が減ったのかなと推察しています。人の流れが復活しても、川に流れ込むゴミが減ってくれることを期待しています。

7月はゴミのほかにカメを拾い(?)ました。今話題の駆除対象外来種、ミシシippアカミガメです。このあたりには在来種のイシガメも棲んでいるので再放流するわけにもいかず、かといってどう始末するのか大変悩みました。ネット検索すると冷凍庫に入れて安楽死をと。悩んでいるうちにこのカメはバケツの中で卵も産みました。カメに罪はないのです。どうかペットは最期まで飼って、決して川や池に放棄しないでくださいね。



生まれたては、かわいいミドリガメですが、放棄されることで在来種の生活を脅かします。

### 2, 筋生に鹿が出没!?

キツネに狸にハクビシン、これまで筋生地内にはいろいろな野生動物が目撃されてきましたが、



今回足跡を残していったのは、えっ? 鹿? 植え付けが終わったばかりの畑の真ん中へ、点々と続いています。ペットのヤギが逃げ出したにしては大きい足跡です。実物大でお見せできないのでわかりにくいと思いますが、奈良公園の鹿を想像してみてください。そのサイズのもがここを歩いていったということになります。その後この足跡の主を見たというお話は聞いていないので、ただの通りすがりだったのかもしれない。クマや猿のように人に危害を加える生き物ではないとはいえ、これからはちよくちよくやってくるようになるのか、農家さんにとっては気がかりなところですね。